

## ～ 出演者プロフィール ～

### 加藤 由貴夫 Yukio Kato (ヴィオラ)



東京芸術大学音楽学部器楽科卒業と同時に、新日本フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ奏者として入団。その間、小沢征爾、井上道義指揮、新日本フィルでのヨーロッパ主要五都市(ロンドン、ミュンヘン、パリ、ローマ、デュッセルドルフ)での演奏旅行に参加。退団後、メキシコ・サルバンティーノ音楽祭に東京ソリストの首席ヴィオラ奏者として参加。東京ヴィヴァルディ合奏団、新ヴィヴァルディ合奏団などにも出演。また府中の森芸術劇場ウィーン・ホールに於いて、モーツァルトのヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲のソリストを務める。ヴァイオリンを鷺見康郎、広瀬悦子、ヴィオラを免束俊之、ライナー・モーク(元ベルリン・フィル・ソロヴィオラ奏者)、室内楽を黒沼俊夫(巖本真理カルテットのチェロ奏者)の各氏に師事。現在、室内楽、ソロ、あるて室内管弦楽団、東京スカイライン・オーケストラの首席奏者及び様々なオーケストラの客演首席奏者など、多方面で活躍している。また近年は、後進の指導、弦楽アンサンブル、オーケストラの指導にも力を注いでいる。オーケストラ「エクセルシス」にて、セシル・フォーサイス、ミクローシュ・ロージャのヴィオラ協奏曲を日本初演、ソリストを務める。

### 松山 隆子 Takako Matsuyama (ピアノ)



桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。林秀光、江戸京子の各氏に師事。また、アンジェイ・ヤシンスキー、マーティン・チャーニン、ルイ・ヒルトブラン、ジョルジュ・シェベック、ディーナ・ヨッフエの各氏にもレッスンを受ける。ピアノトリオでNHK-FM放送「FMリサイタル」に出演したほか、2016年に「ヴィオラ&ピアノ デュオリサイタル」開催。近年ではシューベルトの「冬の旅」全曲及びシューマンといった歌曲のコンサートで伴奏者を務め好評を博すなど、演奏会に多数出演。現在、室内楽、伴奏、教育等で活動している。

### 小杉 結 Yui Kosugi (ヴァイオリン・賛助出演)



東京芸術大学附属高校、東京芸術大学を経て、東京芸術大学大学院修士課程修了。在学中、東京芸術大学モーニングコンサートで、芸大フィルハーモニア管弦楽団と共演。第16回静岡県音楽コンクール弦楽部門第1位、及び県教育長賞、室内楽協会賞。第3回ギリシャ・パトラスヤングソリスト国際音楽コンクール第3位。第1回名古屋国際音楽コンクール弦楽部門入賞。日本音楽芸術賞名演賞準グランプリ受賞。五嶋みどり、ザハール・ブロン公開レッスン受講。クールシュヴェール、ザルツブルク国際アカデミー等にて、ジェラルド・ブーレ、ドンスークカン、ナムコンキム氏らのレッスンを受ける。ソロ活動のほか、在京のオーケストラでの客演演奏など、多数の依頼演奏会に出演。カルテット・レオーネ、Concordia Quartetとしても活動している。また、「のだめカンタービレ」、ミュージックフェア、川井郁子出演の「100年の音楽」(テレビ東京系)でも演奏している。現在、東京芸術大学管弦楽研究部非常勤講師、尚美学園大学音楽表現学科管弦打楽器非常勤講師、後進の指導にもあたる。